



No.351
2023年 7月14日

江 区 労 連 東

ニュース

江東区労働組合総連合
〒135-0011 江東区扇橋 1-12-20
江東教育会館内
Tel.03-5606-5285 Fax03-3649-0131



会場いっぱいの参加者で埋め尽くされた明治乳業争議決起集会 (23/5/10)

集會は、合唱団プリマベラとシンガーソングライター・委闘争の意義と闘いの方針が報告されました。続いて全労連と農民連の代表が人間の尊厳、民主主義を守る闘いに感謝する。ともに頑張ろうと激励の連帯あいさつがありました。集會では青年劇場による「朗読劇」が披露され、参加者を魅了しました。争議のリアルな実態や会社のあからさまな差別の様子が

【争議団ニュースより】5月10日の全労連会館ホールで開催された「都労委で全面解決を！5・10総決起集会」は38年に及ぶ『明治乳業争議』を解決したいと200名を超える人びとが参加しました。かつて明治乳業本社が置かれていた江東区からも江東区労連などの仲間が多数参加しました。

大熊啓さんの歌で開幕しました。久保桂子支援共闘会議事務局長が開会を宣言し、松本悟議長が「この集會は日本一長い争議を解決するためだ。今日を起点に大きな運動を」とあいさつ。明治乳業争議団・小関団長は「争議の全体像は不当労働行為だ。必ず解決局面を」と決意表明。続いて弁護団の金井事務局長から闘いの到達点を38年の経過を説明し、都労

38年に及ぶ日本一長い争議 明治乳業争議勝利5・10決起集会

演じられました。参加者からは劇で争議に至る実態がよく分かったと感想が。集會は支援共闘会議の福島圭さんから「決議文(案)」が提案され、満場の拍手で採択、諸井武志副議長の音頭で団結がんばろうで閉会しました。

コミュニティユニオン東京 1700人で第15回大会を迎える



組織の前進で迎えた大会 (23/6/24)

コミュニティユニオン(CU)東京第15回定期大会が6月24日に、けんせつプラザで開会されました。CU東京は09年に57名で結成され、今回の大会で1700人を超える組合に成長しました。

大会では佐藤義見執行委員長があいさつ、続いて22年度経過報告・決算、23年度運動方針・予算案、23年度役員選出の順で議事が進行しました。経過報告の中では組合員が1700名を超えたこと、すべての支部が3桁以上の組織をめざし、3000人の組織の実現をと述べています。

明治乳業争議とは…

争議団によれば、会社は、当時、社員を「赤組・白組・雑草組」と振り分け、赤組と選別された社員は長年にかけて賃金昇格差別を続けてきたというもの。明治乳業争議は、1985年～2006年に市川工場の申立人32人が申し立てた26件の市川事件、1994年～2010年の間に全国9事業所の申立人32人が申し立てた17年の全国事件の合計43事件です。このうち残念ながら敗訴確定した4事件を除く39件が都労委で審議されています。都労委では毎月一回のペースで調査が続けられ、秋ごろから審問(証人調べ)が開始されることになっています。1年毎の格差を見るのではなく、長年の格差が累積している実態を直視・理解してもらうことが重要だとしています。

最初の申立てからすでに38年が経過して「日本一」長い争議と言われています。64名の団員のうち、すでに24人が亡くなっており、団員も高齢化していることなどから一日も早い争議解決が望まれています。

また争議対策委員会を立ち上げ、本部・支部の労働事件に対応して40件を超える事件が解決したと報告されました。共済事業でもコロナ禍の中で給付が増大したが、組合員から頼りになると感想が寄せられています。コロナ禍の中で交流が中断したが、活動者会議や支部ごとのオンライン交流など工夫がなされたと報告されました。地域労組こうとうはCU東京の中で300人を超える最大支部です。大会では、代議員として参加した田村さんが「大新東で陸送の運転手として月200時間を超える残業で働く中、上司のつるし上げからメンタル疾患となり、労災が認定された」と発言しました。

なんと月208時間の残業!

長時間残業とパワハラで労災認定(大新東株)シダックス

労災を勝ち取った田村さん夫妻に聞く

地域労組こうとう組合員の田村公広さんは職場(株大新東)の長時間労働やハラスメントのために労災が認定されました。今回、長時間労働の実態やハラスメントについて田村さん夫妻にうかがいました。

田村公広 知人の紹介で入社したのが21年8月です。そのころ前職が廃業すると言われ、退職していたので。

田村公広 大型トラックの陸送。修繕するトラックを受け取り、修理が終わったら納車する仕事です。土日祝は休みのはずが、土曜日は事実上出勤で、朝は5時出社、帰

り早く21時、遅いと23時すぎが毎日でした。

田村優香 入社して2か月くらいたって、夫が寝不足気味だったり、顔色が悪い、話したことを覚えていない等で、日曜日はずっと寝ているし。

田村公広 妻がコンプラに伝えた週明け3月15日です。納車を終えて迎車で帰るとき普段乗らないA氏がいて「なんでこんなことをしたのか」と怒鳴られ、実際に何も知らないのに「何のことでですか?」と答えました。会社に戻ると社員全員が本社に呼ばれ、社員の前で、A氏から「コンプラなんかにはあげるとこうなるんだ」「奥さんをコントロールもできないのか」「こんなやつは使えない」などどつるし上げられ、体調が悪化しました。



インタビューに応じてくれた田村夫妻。まだ時々、フラッシュバックに襲われることも。

田村公広 その日のうちに全労連ホットラインから江東区労連を紹介してもらい、面談して3月末に組合に加入して団体交渉を申し入れてくれました。

田村公広 会社はコンプラにあげたことが現場に伝えたことは謝罪しましたが、パワハラについては認めようとしませんでした。長時間労働は是正するとは言っていました。結局コンプラに申告したことが社内の人で現場まで丸のまま伝えられた、垂れ流しですよ。ひどいと思いました。

田村夫妻 労災が認定されたことはほっとしています。仕事を奪われ生活が苦しかったので。会社には労働環境を改善してほしい、大企業グループなのでコンプラ機能をはたしてほしいです。それとパワハラ上司にはきちり謝罪してほしい。

田村公広 22年3月12日、忘れもしません。その日、夫は午前2時に帰宅して2時間しか家にいなくて午前4時に出動していききました。これはおかしいと思います。夫には迷惑がかからないようにコンプライアンス室に電話しました。「こんな働き方はおかしい、調べてほしい」と。会社の上司らからのつるし上げは?

田村公広 妻がコンプラに伝えた週明け3月15日です。納車を終えて迎車で帰るとき普段乗らないA氏がいて「なんでこんなことをしたのか」と怒鳴られ、実際に何も知らないのに「何のことでですか?」と答えました。会社に戻ると社員全員が本社に呼ばれ、社員の前で、A氏から「コンプラなんかにはあげるとこうなるんだ」「奥さんをコントロールもできないのか」「こんなやつは使えない」などどつるし上げられ、体調が悪化しました。

田村公広 22年8月8日に亀戸労働基準監督署に申請しました。担当官は親切に聞いてくれました。今年の3月28日に支給決定通知が届きました。復命書によると発病1か月前の残業時間が208時間と認定されています。

田村公広 22年8月8日に亀戸労働基準監督署に申請しました。担当官は親切に聞いてくれました。今年の3月28日に支給決定通知が届きました。復命書によると発病1か月前の残業時間が208時間と認定されています。

田村公広 22年8月8日に亀戸労働基準監督署に申請しました。担当官は親切に聞いてくれました。今年の3月28日に支給決定通知が届きました。復命書によると発病1か月前の残業時間が208時間と認定されています。

田村公広 22年8月8日に亀戸労働基準監督署に申請しました。担当官は親切に聞いてくれました。今年の3月28日に支給決定通知が届きました。復命書によると発病1か月前の残業時間が208時間と認定されています。

田村公広 22年8月8日に亀戸労働基準監督署に申請しました。担当官は親切に聞いてくれました。今年の3月28日に支給決定通知が届きました。復命書によると発病1か月前の残業時間が208時間と認定されています。

田村公広 22年8月8日に亀戸労働基準監督署に申請しました。担当官は親切に聞いてくれました。今年の3月28日に支給決定通知が届きました。復命書によると発病1か月前の残業時間が208時間と認定されています。

田村公広 22年8月8日に亀戸労働基準監督署に申請しました。担当官は親切に聞いてくれました。今年の3月28日に支給決定通知が届きました。復命書によると発病1か月前の残業時間が208時間と認定されています。

田村公広 22年8月8日に亀戸労働基準監督署に申請しました。担当官は親切に聞いてくれました。今年の3月28日に支給決定通知が届きました。復命書によると発病1か月前の残業時間が208時間と認定されています。

田村公広 22年8月8日に亀戸労働基準監督署に申請しました。担当官は親切に聞いてくれました。今年の3月28日に支給決定通知が届きました。復命書によると発病1か月前の残業時間が208時間と認定されています。

田村公広 22年8月8日に亀戸労働基準監督署に申請しました。担当官は親切に聞いてくれました。今年の3月28日に支給決定通知が届きました。復命書によると発病1か月前の残業時間が208時間と認定されています。

田村公広 22年8月8日に亀戸労働基準監督署に申請しました。担当官は親切に聞いてくれました。今年の3月28日に支給決定通知が届きました。復命書によると発病1か月前の残業時間が208時間と認定されています。

田村公広 22年8月8日に亀戸労働基準監督署に申請しました。担当官は親切に聞いてくれました。今年の3月28日に支給決定通知が届きました。復命書によると発病1か月前の残業時間が208時間と認定されています。

田村公広 22年8月8日に亀戸労働基準監督署に申請しました。担当官は親切に聞いてくれました。今年の3月28日に支給決定通知が届きました。復命書によると発病1か月前の残業時間が208時間と認定されています。



久々の交流会開催 地域労組こうとう

久々の地域労組こうとう組合員交流会。6月7日に開催され、シェフ?の手作り料理を堪能しました。恒例のワンコイン(500円)交流で44人と過去最高の参加者で盛り上がりました。

江東区労連からのお知らせ

■地域労組こうとう野外レク交流会

- 日時…7月23日(日) 11:30 集合
- 集合…京王線・高尾山口駅改札
- 内容…高尾山に上り、散策とピアマウンで交流会です。
- 参加費…500円(現地までの交通費は各自負担)

■江東区労連第2次組織化宣伝行動

- 日時…7月27日(木)
- 場所と時間
東大島(17:30-)、東陽町(7:30-)
新木場・辰巳(8:00-)

■第215回憲法9条守ろう・9の日宣伝行動

- 日時…8月 9日(水)
- 場所と時間
東大島・西大島(17:30-)
東陽町(7:30-)
木場・新木場・辰巳(8:00-)

労働相談の窓から

この間、2件が解決して終了しました。

◆ ハラスメント・退職勧奨(組合員紹介・女性・正規)
会社の総務。リモートワークをめぐって処分をちらつかされて退職勧奨された問題。

◆ 解決(公然化して団体交渉を行った。会社側とは残業代、ハラスメント問題では丁々発止のやりとりがあり、

解決が危ぶまれていたが、代理人弁護士と事務折衝をぎりぎりまで詰めた結果、合意退職や解決金の支払いで合意することができた。

◆ シフト減(全労連ホットライン・女性・パート)
ダブルワークの短時間パート、これまで週3日・18時間くらいの契約だったが、1月は週1回で2月になるとゼロシフトに。

◆ 解決(公然化して団体交渉。最終的に合意退職と解決金の支払いで終結した。

◆ 解雇(全労連ホットライン・女性・正規)
サービスマンの店長。突然オーナーから解雇通知。理由は必要のないものの購入や顧客代金の未収。さらには最終月からその金額を相殺して差額を請求してきた。弁護士介入を検討中。